

# 第32回

## 甘楽町ふるさとコンサート

### 童謡作詩コンクール



主催 甘楽町ふるさとコンサート実行委員会  
甘楽町文化協会  
後援 甘楽町・甘楽町教育委員会

## 第32回甘楽町ふるさとコンサート 「甘楽町童謡作詩コンクール」入賞者

### ◇ 小学生の部

入賞	タイトル	学校	学年	氏名
入選	インコのいえで	小幡小	2年	山田朱璃
入選	ずっとずっとともだち	小幡小	5年	桑原歩翔
佳作	きせつの思い出	小幡小	2年	江川侑里
佳作	ふわふわくも	小幡小	2年	桑原琉華
佳作	もしもコロナがおさまったら	新屋小	1年	齊藤せりあ
佳作	わたしのすきなスニーカー	新屋小	2年	小林伶
佳作	ぼくの町	新屋小	5年	黒澤瞬

### ◇ 中学生の部

入賞	タイトル	学校	学年	氏名
入選	新学期	甘楽中	1年	新井陽菜
入選	家族	甘楽中	3年	熊井戸結彩
佳作	まほうの野菜のちから	甘楽中	1年	井上海翔
佳作	大切な時間	甘楽中	1年	桑原祐隼
佳作	ご飯	甘楽中	1年	富岡大駈
佳作	花	甘楽中	3年	岩井唯花
佳作	お花のちから	甘楽中	3年	久保花怜

### ◇ 作曲団体

団体名	タイトル	作詩
かぶらマンドリンクラブ	ずっとずっとともだち	桑原歩翔
さくらコーラス	インコのいえで	山田朱璃
コールオリーブ	家族	熊井戸結彩
グリーンホーンズオーケストラ	新学期	新井陽菜

# 童謡作詩コンクール入選作品

〔小学生の部〕

## インコのいえで

The musical score is written in 4/4 time with a key signature of one flat (B-flat). It consists of four staves of music. The lyrics are written below the notes.

ある ひ イン コが に げ て った  
あ お い お そら へ に げ て った いっ ぱ いっ ぱ い  
あ そ ん だ ら か え っ て く る か と お も っ た の に  
な ん で か か え っ て こ な か っ た

インコのいえで

作詩 山田朱璃  
作曲 土屋美恵子

- 一、ある日インコがにげてった  
青いお空へにげてった  
いっぱいいっぱいあそんだら  
かえってくるかと思ったのに  
なんでかかえってこなかった
- 二、つぎの日名前をよんでみた  
おっきいこえでよんでみた  
いつもみたいにパイパイと  
かえってくるかと思ったのに  
なんでかかえってこなかった
- 三、広いお空が気にいった？  
お友だちでもできたかな  
たのしくたのしくあそんでて  
かえってくるのもわすれたな？  
しあわせなんならまあいいか

## ずっとずっとともだち



ずっとずっとともだち

作詩 桑原歩翔  
作曲 黒澤新一

一、一緒に遊ぶと楽しくて  
ほくを笑顔にしてくれる  
ほんとは帰るのイヤだけど  
またあそぼうね またあした  
ずっとずっとおともだち

二、いつもはなかよく遊ぶけど  
ときどきほくのライバルだ  
ぶつかるところもあるけれど  
すぐあやまって なかなおり  
ずっとずっとおともだち

三、みんなが一緒にいるだけで  
なんでもできちゃう気がするよ  
はなれることもあるけれど  
こころのなかで いっしょだよ  
ずっとだいたいなおともだち

新 学 期

は じ め ま し て よ  
 ろ し く ー ね ワ ク ワ ク ド キ ド キ  
 し ん が っ き し ら な い せ か い に  
 と び だ し て や っ と ー は じ ま る ね ー  
 し ん が っ き どう き

新  
学  
期

作詩 新井陽菜  
作曲 今井 洋

一、はじめまして よろしくね  
ワクワク ドキドキ 新学期  
知らない世界に 飛び出して  
やっと始まるね 新学期

二、どうしようかな こまったな  
だれかな このこ。 新学期  
知らない顔に おどろいて  
ようやく来たよ 新学期

三、みなさんどうぞ よろしくね  
ともだち つくろう 新学期  
十人十色で みんな違う  
今から始まる 新学期

# 家 族

かぞっていいな たのしいかいわ やさしいえがお  
4 みんなのこころに はながさく かなしいこと  
7 つらいこと かぞくのちからで のりこえる  
10 やっぱりかぞって すてきだな すばらしい

家族

作詩 熊井戸結彩  
作曲 伊藤敏治

一、家族っていいな

楽しい会話、やさしい笑顔  
みんなの心に花が咲く  
悲しいことつらいこと  
家族の力で乗り越える  
やっぱり家族ってすてきだな

二、家族っていいな

いつもの日常、おいしいご飯  
それが一番幸せなんだ  
何があってもくじけずに  
家族の力で乗り越える  
やっぱり家族ってすばらしい

# 童謡作詩コンクール佳作作品

## 小学生の部

### ◎きせつの思い出

作詩 江川 侑里

一、だいすきな春がきた  
ぽかぽかおひさまいきもち  
おべんとうもってピクニック  
たのしい春の思い出

二、だいすきな夏がきた  
しゃりしゃりつめたいかきごおり  
金魚すくった夏まつり  
たのしい夏の思い出

三、だいすきな秋がきた  
わくわくどきどきうらんどう会  
玉いれ、ダンス、ときようそ  
う  
たのしい秋の思い出

四、だいすきな冬がきた  
ころころかわいゆきだるま  
そりどころんでゆきまみれ  
たのしい冬の思い出

### ◎ふわふわくも

作詩 桑原 琉華

一、空にふわふわ 大きいくも  
あそんでみたいな くものうえ  
おべんとうたべたい ブランコしたい  
トランポリンもやってみたい  
きつときもちがいらんだらうな

二、空にふわふわ いろんなくも  
ときどきおひさまかくれんぼ  
おふねのかたち りぼんのかたち  
おいしそうなドーナツみたい  
こんどはどんなかたちかな

三、空にふわふわ 大きいくも  
さわってみたいな しろいくも  
ひつじみたいにもつくもく  
おふとんみたいにくつかふか  
くもでおひるねしてみたい

### ◎もしもコロナがおさまったら

作詩 齊藤 せりあ

一、もしもコロナがおさまったら  
マスクをはずしてあそびたい  
みんなのえがおがみたいんだ  
はやくコロナよ さようなら

二、もしもコロナがおさまったら  
しょうどくなんかしたくない  
てあれがひどくていたんだ  
はやくコロナよ さようなら

三、もしもコロナがおさまったら  
みんなプールにいきたいな  
いつしよにおよいでみたいな  
はやくコロナよ さようなら

### ◎わたしのすきなスニーカー

作詩 小林 伶

一、わたしのすきなスニーカー  
ピカピカの「ヨーイドン」  
お友だちと「ヨーイドン」  
今日もいつしよにかけっこしよう

二、わたしのすきなスニーカー  
ピカピカの「スニーカー」  
草むら、さかみち、水たまり  
今日もいつしよに大ぼうけん

三、わたしのすきなスニーカー  
ピカピカの「スニーカー」  
おうちにかえってひと休み  
あしたもたくさんあそぼうね

### ◎ぼくの町

作詩 黒澤 瞬

一、ぼくの住む町 甘楽町  
桜なみ木で武者行列  
楽しい町だよ甘楽町  
みんな大好き甘楽町

二、ぼくの住む町 甘楽町  
楽山園にもみじ山  
すてきな町だよ甘楽町  
みんな大好き甘楽町

三、ぼくの住む町 甘楽町  
おがわぜきのある城下町  
きれいな町だよ甘楽町  
みんな大好き甘楽町

# 童謡作詩コンクール佳作作品

## 中学生の部

### ◎まほうの野菜のちから

作詩 井上 海翔

一、太陽サンサンかがやいて  
ピーマンいんげん育ってく  
取りたてやっばりおいしい野菜  
大きく大きく育っていくよ  
野菜はまほうの力があるさ

二、朝つゆキラキラかがやいて  
きゆうりにトマトつやつやだ  
甘くシャッキリおいしい野菜  
大きな大きな力をくれる  
野菜はまほうの力があるさ

三、大地にゴロゴロかがやいて  
スイカに人参育ってく  
口に入れるとおいしい野菜  
ぼくの体の一部になるさ  
野菜はまほうの力があるさ

### ◎大切な時間

作詩 桑原 祐隼

一、楽しいことをしてるとき  
あつという間にすぎていく  
ともだちとすごす大切なとき  
とまってほしい  
もどってほしい  
まきもどしたいな あのとときに

二、たいくつなときはなぜだろう  
ちつとも時がすすまない  
ぼーっとすごすつまらないとき  
すすんでほしい  
すぐすぎてほしい  
早送りしたいな そんなとき

三、まいにちとまることはない  
どんなときでもどらない  
しつぱいしてもすぎていく  
前にすすもう  
ふりむかないで  
大切にしよう いっしゅんを

### ◎ご飯

作詩 富岡 大駟

一、一日ここから朝ご飯  
今日も一日始まるよ  
その日の元気の源だ  
毎日食べよう朝ご飯

二、友達たくさん昼ご飯  
盛り付け片づけ協力し  
感謝の心で残さずに  
楽しく食べよう昼ご飯

三、家族が集まる夜ご飯  
今日の出来事語り合い  
家族が笑顔で嬉しいな  
家族と食べよう夜ご飯

### ◎花

作詩 岩井 唯花

一、母がくれた薔薇の花  
まるで母の姿のよう  
純粹で愛らしい  
真紅の美しい薔薇の花

二、母がくれた向日葵の花  
まるで母の笑顔のよう  
人を幸せにくれる  
明るく元気な向日葵の花

三、母がくれた蒲公英の花  
まるで母の心のよう  
真心の愛をくれる  
小さな可愛い蒲公英の花

### ◎お花のちから

作詩 久保 花怜

一、みんなで仲よく  
おさんぽしたら  
あかしろきいろのきれいにさいた  
チューリップ見つけたよ  
しあわせいっぱい  
にっこり笑顔になっちゃうね

二、みんなで仲よく  
おさんぽしたら  
太陽に向かってさきほこる  
ひまわり見つけたよ  
元気いっぱい  
キラキラ笑顔になっちゃうね

三、みんなで仲よく  
おさんぽしたら  
さわやかな風にゆられる  
コスモス見つけたよ  
心がなごみ  
やさしい笑顔があふれだす  
たくさん元気と笑顔  
ありがとう